

宮岳事 第 100 号
令和6年11月30日

担当師範・教場長 様

宮城岳風会
会長 渡会 岳弘
(公印省略)

令和7年度 全国優秀吟者吟道大会等宮城予選会の実施について (ご案内)

標記について別添「令和7年度 全国優秀吟者吟道大会等宮城予選会実施要項」に基づき実施しますので、ご応募下さい。

なお、課題吟については、吟道誌に詳しく掲載されていること及び課題吟研修会も実施していることから、令和7年度から課題吟一覧については、送付しないことと致しましたのでご理解願います。

添付資料：「令和7年度 第31回全国優秀吟者吟道大会 課題吟」
(吟道10・11月号参照)
「令和7年度 第135回全国吟道大会 競吟課題吟」(吟道11月号参照)
「令和7年度 優秀吟者吟道大会等宮城予選会 (独吟) 出吟申込書」
(連吟・合吟別途請求)
「令和7年度 全国優秀吟者吟道大会等宮城予選会出吟料振込用紙」
(独吟用紙) (連吟・合吟別途請求)

別 添

令和7年度 全国優秀吟者吟道大会等宮城予選会実施要項

1 目的

「第31回全国優秀吟者吟道大会独吟・連吟の部」及び「第135回全国吟道大会合吟の部の令和7年度東北地区吟詠大会（全国大会競吟予選）」の出場者を選出する。

2 日時・会場

(1) 独吟和歌、独吟漢詩、連吟の部、合吟の部、

① 日時：令和7年2月25日（火）12時00分～15時00分
（受付開始11時30分）

② 会場：宮城野区文化センターパトナホール（仙石線 陸前原ノ町駅に隣接）
陸前原ノ町駅下車（仙台駅から3駅目）

（会場には駐車スペースがありませんので、公共交通機関をご利用下さい）

3 競吟出場資格

(1) 独吟（漢詩、和歌のいずれかの申込みとなります）

中伝位から十段位までの取得者

(2) 連吟の部

中伝位から十段位までの取得者、但し、予選通過者の連吟と独吟の重複申込みは可能ですが、連吟の通過者となった場合は、独吟競吟への出場はできません。

首聯（一・二句）、頷聯（三・四句）、頸聯（五・六句）を各1名で独吟し、尾聯（七・八句）を3名で合吟して下さい。

(3) 合吟の部

十段位以下の吟者7名で構成されるチーム

合吟の部と独吟和歌・漢詩の部及び連吟の部との重複出場は可です。

4 課題吟

(1) 独吟（漢詩、和歌）の部と連吟の部に申し込まれる方は、「第31回全国優秀吟者吟道大会課題吟」（吟道10・11月号参照）から出吟吟題を選んで下さい。

(2) 合吟の部に申し込まれるチームは、「第135回全国吟道大会課題吟」（吟道11月号参照）から出吟吟題を選んで下さい。

5 伴奏

伴奏はありません。会場から伴奏及び伴奏に準ずる音の誘導があった場合、該当出吟者は失格となります。

6 マイク

すべての部門でマイク無しです。

7 審査方法

「日本詩吟学院審査基準」によります。連吟の吟詠時間は吟じ始めから吟じ終わりまで3分以内とし、超えた場合は失格とします。

8 審査委員

すべての部門の審査を、同一の委員7名で行います、委員は会長が委嘱します。

9 表彰

- (1) 令和7年度東北地区吟詠大会（全国大会競吟予選）への出場者（独吟漢詩・和歌）及びチーム（連吟、合吟）
- (2) 優秀吟者吟道大会宮城予選会努力賞（独吟漢詩、独吟和歌）

10 出吟申込

- (1) 申込期限
独吟の部（漢詩・和歌）・合吟の部・連吟の部：令和7年1月31日（金）
- (2) 申込用紙
別添「令和7年度 全国優秀吟者吟道大会宮城予選会
（独吟和歌・独吟漢詩・の部）出吟申込書」（連吟の部）別途
「令和7年度 全国吟道大会宮城予選会（合吟の部）出吟申込書」別途
- (3) 教場ごと又はチームごとに、申込書を宮城岳風会事務所に郵送またはファックスにより送付して下さい。
住所：〒980-0014 仙台市青葉区本町3丁目1番17号
TEL：022-346-9365、FAX：022-346-9366

11 出吟料

- (1) 独吟漢詩の部・独吟和歌の部：(1,500円)
- (2) 連吟チーム：4,500円 (@1,500円×3名)、
- (3) 合吟チーム：漢詩10,500円 (@1,500円×7名)
- (4) 一般入場者：無料（会場にてプログラムを配布します。）
- (5) 参加料納入方法
それぞれの部門の出吟申込期限まで教場毎に、必ず別添の「振込用紙」により、納入して下さい。なお、合吟、連吟チームの納入方法については、別途ご相談下さい。

12 その他注意事項

- (1) コンダクター・調子笛の使用及び会場内への持ち込みは一切禁止します。
- (2) 本行事の録画・録音及び競吟中の写真・動画撮影は一切禁止します。